

LogVillage2.0 ポーリングサーバ

Version:2.5.4.1b リリースノート

この資料は、LogVillage2.0 ポーリングサーバ v 2.5.4.1b のリリースノートです。
変更内容は下記の通りです。

記

■仕様変更

1) クライアント起動モジュール

- ・2021 年6月の Windows 用セキュリティ更新プログラムの影響により、イベントログへのリモートアクセスが行えなくなる問題に伴う仕様変更を行いました。
- ・本モジュールによる管理対象への接続チェックの際、イベントログ部分で上記更新プログラムの問題により接続エラーとなり、インベントリー収集の実行がスキップとなるため、本モジュールによるイベントログの接続チェックを外しました。
- ・本モジュールでは、管理対象が LogVillage で取得する全てのログ情報が取得可能な状態であるかをチェックしており、1つでもエラーとなれば全てのログ収集がスキップされるため、上記更新プログラムの問題回避のため仕様変更を行いました。
- ・イベントログはインベントリー収集には不要であるため、この変更による取得データの欠落はございません。

以上

<お問い合わせ先>

本製品に関するご意見、ご質問はメール、TEL、FAX にて下記までお問い合わせ下さい。
お問い合わせの内容によっては、返答に多少お時間をいただく場合がございます。予めご了承下さい。

〒135-0032 東京都江東区福住 1-14-4 山崎ビル 1F

株式会社 蒼天サポートセンター

e-mail : support@so-ten.co.jp

TEL : 03-5809-8406

FAX : 03-5809-8495

受付・対応時間 : 月～金曜日(祝祭日、年末年始休暇を除く) 10:00～17:00

<過去のリリースノート>

◇2021/4/7(v2.5.4.1a)

■新機能

1) MS SQL Server 2019 のエディション名取得

- ・SQL Server 2019 のエディション名取得機能を追加実装しました。

◇2020/9/18(v2.5.4.1)

■不具合修正

1) Windows10 v1809 以降の OS への対応

- ・管理対象 PC が Windows10 v1809 以降の場合に以下の問題があり修正を行いました。
 - ①管理対象 PC の IPv6 が有効な場合にポーリングサーバからの接続が行えない場合がある。
 - ②Windows イベントログの仕様変更の影響でポーリングサーバからの接続が行えない場合がある。

◇2018/9/11(v2.5.0.1)

■不具合修正

1) Oracle インベントリ取得

- ・Oracle のインストール有無を判定するサービス名で、一部判定できない場合がある問題を修正しました。

■新機能

1) Web 閲覧履歴取得

- ・Firefox 62 の Web 閲覧履歴取得に対応しました。

◇2018/7/10(v2.4.1.2)

■新機能

1) MS SQL Server のエディション名取得

- ・SQL Server のエディション名取得機能を追加実装しました。

2) Linux の Oracle インベントリ取得

- ・LinuxOS の OracleDatabase、OracleClient のインベントリ情報取得を追加しました。

◇2018/2/9(v2.3.2.81a)

■新機能

1) Linux のソフトウェア名

- ・Linux のソフトウェア名取得時のオプション設定を Config.ini にて行う機能を追加しました。
デフォルトは %[name] となり、Config.ini に以下のパラメータを追加することで %[name].%[arch] となります。

[Inventory]

LinuxLongFormat=1

◇2017/12/22(v2.3.2.81)

■新機能

1) Oracle インベントリ取得

・WindowsOS の OracleDatabase、OracleClient のインベントリ情報取得を追加しました。

2) macOS 対応

・macOS(MacOSX)のインベントリ収集機能を追加しました。

■不具合修正

1) ネットワークスキャン

・インストール直後の初回実行時のみノードが存在しない IP アドレスが存在する IP アドレスとなる不具合を修正しました。